




令和6年度 校区安全マップ（ポイント別状況）

番号	場所と写真	状 況
①	桜並木から鎮守神社 	桜並木から宮前橋までの車道。学校前の桜並木は歩行者専用道路だが、横断歩道より北側は車道になっている。車道と歩道の区別が付きにくいいため、児童だけでなく地域の方も車道を歩いてしまっている。
②	桜並木とAコープ近くの交差点 	車が多いこととスピードを出している場合が多い。押しボタン式の信号になり、安全になってきてはいる。
③	大野原団地側と学校側を挟む道路 	大野原団地～職員駐車場側。 狭い道路だが、朝の交通量が多いこととスピードを出して通っている車が多い。職員駐車上側から渡る三叉路では、角の家に植木があり児童が渡る場合見通しが悪く危険である。横断歩道もない。
④	学校側と桜並木近くの横断歩道 	学校と桜並木を結ぶ横断歩道。 大型車両も多く通ることや左折してくる車が多い。また、児童は横断歩道があるため左右を確認せず飛び出すことがあるので危険である。

番号	場所と写真	状 況
⑤	<p>広瀬郵便局前の道路</p> 	<p>郵便局を利用する車で交通量も多い。 また、10号線側からくる車については、道路がカーブになっているため確認が難しい状況にあるが、令和3年に信号のない横断歩道が設置され、少し安全になった。</p>
⑥	<p>広瀬郵便局から入った道路</p> 	<p>道幅も狭く、片側には側溝があるがガードレールがなく危険である。</p>
⑦	<p>広瀬側から10号線にでる道路</p> 	<p>国道10号線とつがる道路は、どこも道幅が狭くなっており、歩道も狭いので危険である。(国道10号線夜すぐつながるので交通量も多い。)</p>
⑧	<p>南日本放送国分支社から10号線に出る道路</p> 	<p>大型車両も頻繁に通るため危険である。</p>

番号	場所と写真	状 況
⑨	<p>須戸川団地から10号線に出る道路</p> 	<p>10号線沿いは歩道も狭く大型車両が頻繁に通るため、大変危険である。須戸川団地は10号線を挟んであるが、横断歩道はない。</p> <p>水戸川沿いは高い草が茂っており、川沿いに策がないところもあり、川に落ちる危険性もある。平成23年夏に、この川で小学生の水難事故が発生している。</p>
⑩	<p>須戸川団地付近の荒地</p> 	<p>須戸川団地付近の荒地には、背の高い草が生えていて、手入れもされていない様子。工事途中で放置されているような場所もある。</p>
⑪	<p>須戸川団地裏の水門</p> 	<p>須戸川団地裏の水門の建物には、スプレーで落書きがある。特に施錠などはしていないので、階段を使っておりることもできる。下には周囲から見えないスペースもあり、危険である。</p>
⑫	<p>岩切歯科付近の交差点</p> 	<p>平成24年度交通事故発生。当時小3男児が県道に自転車で飛び出し、走行してきた軽自動車と接触。</p>

番号	場所と写真	状 況
⑬	<p>戦時中の通信施設（福島1丁目）</p> 	<p>中に入れそうな穴もあり、危険である。入口に柵をすなど対策が必要。</p>
⑭	<p>福島橋交差点付近</p> 	<p>新しい宅地の脇に側溝がある。また、橋も老朽化しており鉄柵が壊れている箇所もあり危険である。</p> <p>さらに、道路から用水路までの高さがかなりあり、増水時は大変危険である。</p>
⑮	<p>有下公民館近くのT字路</p> 	<p>平成24年交通事故発生。自転車に乗った当時小3男児が一旦停止せずに飛び出し、普通自動車にはねられた。</p>
⑯	<p>福島2丁目の交差点</p> 	<p>道幅が狭く住宅地のため見通しが悪い。平成24年度交通事故発生。自転車に乗った、当時小5女児が、一旦停止・左右確認をせず交差点へ進入し軽トラックと接触。</p>

フレスポ前交差点

⑰



平成29年のしらさぎ橋開通に伴い、交通量が増加した。通学路を変更したため、多くの児童がこの交差点の横断歩道を渡る。